

一般国道42号 串本太地道路

令和3年12月25日（土）に起工式を開催します

- 一般国道42号串本太地道路は、1日も早い完成に向け、調査設計、用地取得を進めており、今年度から改良工事にも着手したところです。
- 今後の工事の順調な進捗と、1日も早い開通を祈念して、以下の通り起工式を開催しますので、お知らせします。

1. 日時: 令和3年12月25日（土）14:00～

2. 場所: 那智勝浦町体育文化会館(和歌山県東牟婁郡那智勝浦町天満441-8)

3. 共催: 国土交通省近畿地方整備局、和歌山県、那智勝浦町、太地町、古座川町、串本町

4. 主な整備効果: 災害時の交通確保、救急医療活動の支援、広域周遊観光の支援

5. 取材: 報道関係者で取材希望の方は、電子メール(kkr-otayori-kinan@mlit.go.jp)の本文に①会社名、②参加者の氏名、③連絡先(電話番号)、④車両ナンバーを記載のうえ送信、もしくは別紙取材申込書をFAXにて12月17日(金)12:00までにお申し込み下さい。

※詳細は別紙参照

6. コロナ対策: 感染症対策として、3つの密(密閉・密集・密接)を避けて開催致します。

・密閉対策: 会場の扉を開放、空気清浄機の設置

・密集対策: 前後席は十分な間隔、密にならない受付設定

・密接対策: 会場内のマスク着用徹底、消毒液の設置

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一般の方は、参加出来ません。

<取 扱 い>

<配 布 場 所>

和歌山県政記者クラブ

田辺記者クラブ

和歌山県政放送記者クラブ

新宮中央記者会

和歌山県地方新聞記者クラブ

新宮記者クラブ

< 問 合 せ 先 >

国土交通省

国土交通省

近畿地方整備局

紀南河川国道事務所

副所長

本田 明

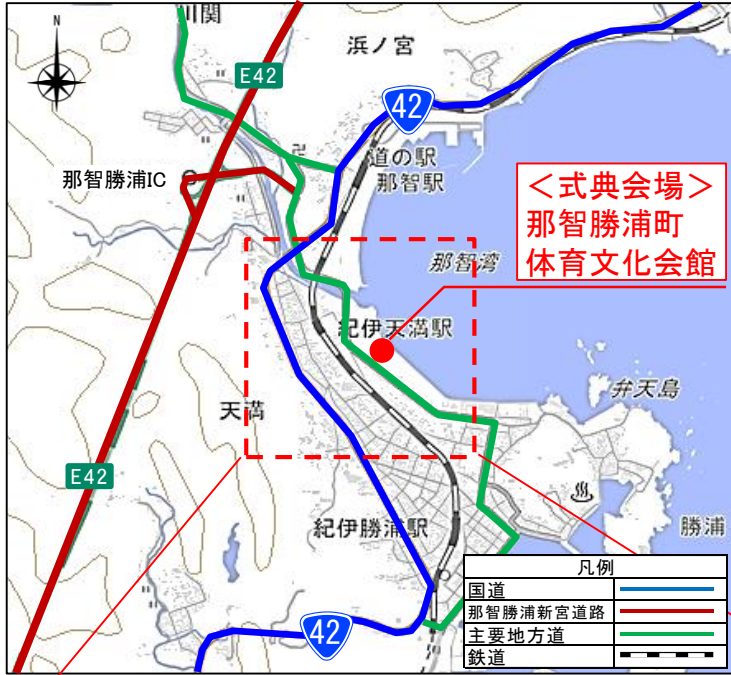
工務第三課長

水上 裕介

TEL 0739-22-4564 (代表)

# 串本太地道路 起工式会場位置図

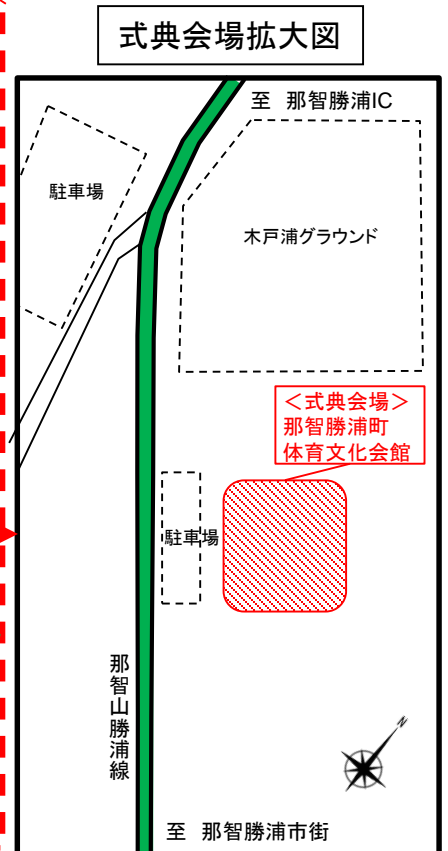
**<式典会場>**  
**【受付開始13:00 開式 14:00】**  
 『なちかつうらちょう那智勝浦町ひがしむろ なちかつうらちょうてんま体育文化会館』  
**(和歌山県東牟婁郡那智勝浦町天満441-8)**



出典：国土地理院ウェブサイト



出典：国土地理院ウェブサイト



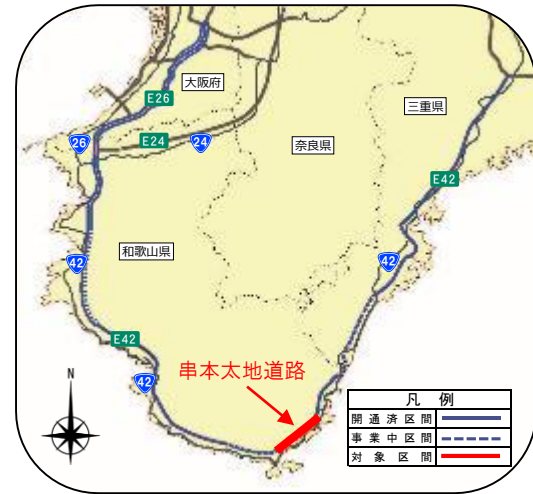
# 一般国道42号 串本太地道路【概要】

一般国道42号は静岡県<sup>はままつ</sup>浜松市を起点とし、和歌山県<sup>わかやま</sup>和歌山市に至る総延長521kmの主要幹線道路であり、和歌山県の紀伊半島沿岸部をつなぐ唯一の国道として、産業、経済、生活を支える重要な役割を担っています。

一般国道42号串本太地道路<sup>くしもとたいじ</sup>（太地IC<sup>たいじ</sup>（仮称）～串本IC<sup>くしもと</sup>（仮称））は、紀伊半島一周となる幹線道路として、南海トラフ地震等の災害時の交通確保、救急医療活動の支援及び広域周遊観光の支援を目的とした自動車専用道路です。

## 【計画の概要】

- 事業名：一般国道42号 串本太地道路<sup>くしもとたいじ</sup>
- 区間：（起）和歌山県東牟婁郡那智勝浦町八尺鏡野<sup>ひがしむろ なちかつうらちょう やたがの</sup>  
（終）和歌山県東牟婁郡串本町鬮野川<sup>ひがしむろ くしもとちょう くじのかわ</sup>
- 延長：18.4km
- 車線数：2車線
- 構造規格：第1種3級
- 事業化：平成30年度



## 【路線の概要】





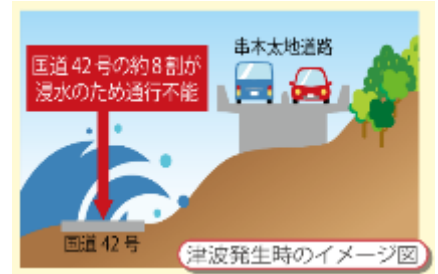
# 災害時の交通確保

串本町くしもとちょうから太地町たいじちょうまでの地域は、国道42号が唯一の幹線道路ですが、急カーブなど線形の厳しい箇所や、台風による越波などにより被災するリスクの高い箇所が多数存在し、通行規制は過去5年間（H27～R1）で計11回（片側交互通行含む）実施されています。また、南海トラフ巨大地震の発生時には、津波により国道42号の約8割が浸水し、通行不能となることが予測されます。

串本太地道路の開通により、リスクの高い箇所を回避し、住民の交通の安全と安心を確保します。



凡 例	
開 通 済 区 間	—————
事 業 中 区 間	.....
対 象 区 間	.....
越 波 多 発 区 間	✕
線 形 不 良 区 間	▲
津 波 浸 水 想 定 区 域	■
津 波 浸 水 想 定 区 間	■



津波発生時のイメージ図



写真①線形の厳しい箇所(那智勝浦町浦神)  
なちかつうらちょううらがみ



写真②台風時の越波の状況(串本町西向)  
くしもとちょうにしむかい



写真③R1.10台風19号による国道42号の陥没(串本町姫)  
くしもとちょうひめ



写真④R1.10台風19号による国道42号の陥没(串本町姫)  
くしもとちょうひめ

# 救急医療活動の支援

串本太地道路及びすさみ串本道路の開通により、古座川町役場から南和歌山医療センター（※1 三次救急医療機関）、新宮市立医療センター（※2 二次救急医療機関）への搬送時間が短縮されると共に、事業区間沿線地域から南和歌山医療センターへの60分圏域人口カバー率（※3）が約66%から約83%に拡大し、地域の救急医療活動に貢献します。



古座川町役場～南和歌山医療センター・新宮市立医療センター間のルート

算出根拠

整備前：平成28年度 ETC2.0データで算出  
 整備後：設計速度80km/hで算出

※1：三次救急医療機関

重篤な救急患者（頭部損傷、心筋梗塞、脳卒中など）に対して24時間体制で受け入れる体制と高度な診療機能をもつ医療機関

※2：二次救急医療機関

24時間体制で救急患者の受け入れができ、手術治療も含めた入院治療を提供できる医療機関

※3：60分圏域人口カバー率

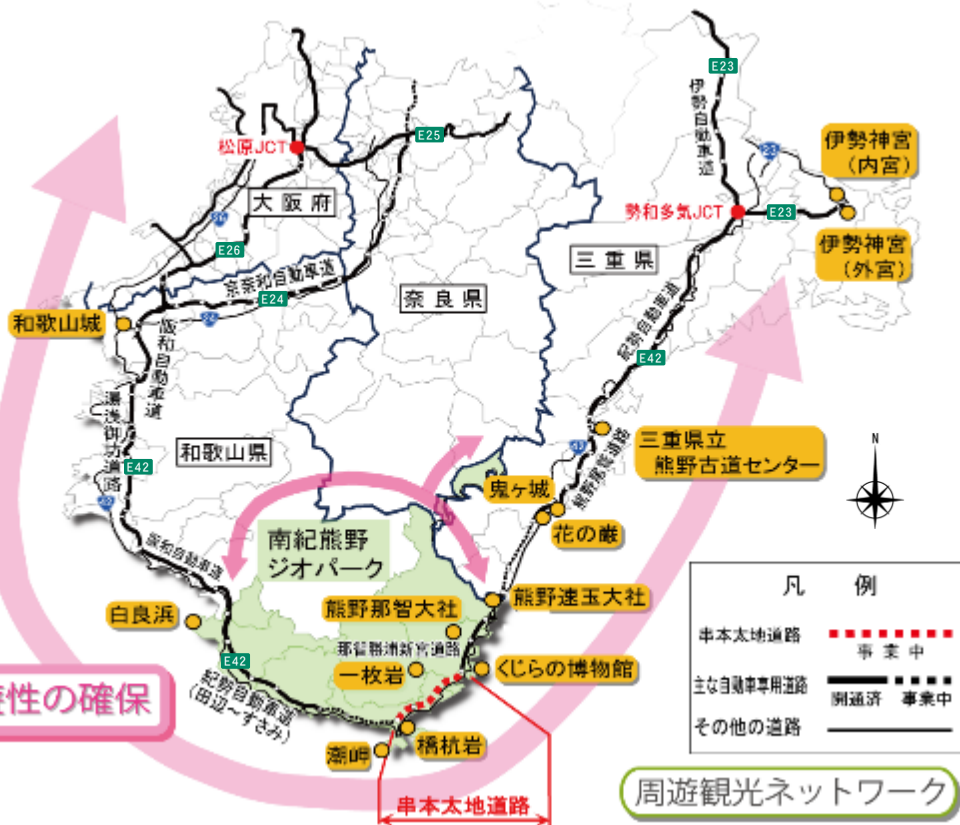
60分圏域 = 受傷から1時間以内に医療機関へ搬入できる地域  
 カバー率 = 60分圏域人口 / 総人口 × 100%



# 広域周遊観光の支援

くしもとたいじ  
串本太地道路を含む近畿自動車道紀勢線が整備されることにより、紀伊半島の魅力的な観光地を結ぶ周遊観光ネットワークが形成されます。

京阪神圏や名古屋圏と高速道路で結ばれることで利便性が高まり広域的な観光周遊性が向上し、訪日外国人や国内各地からの観光客の増加が見込まれ、地域の活性化が期待されます。



くじらの博物館(太地町)



熊野那智大社(那智勝浦町)

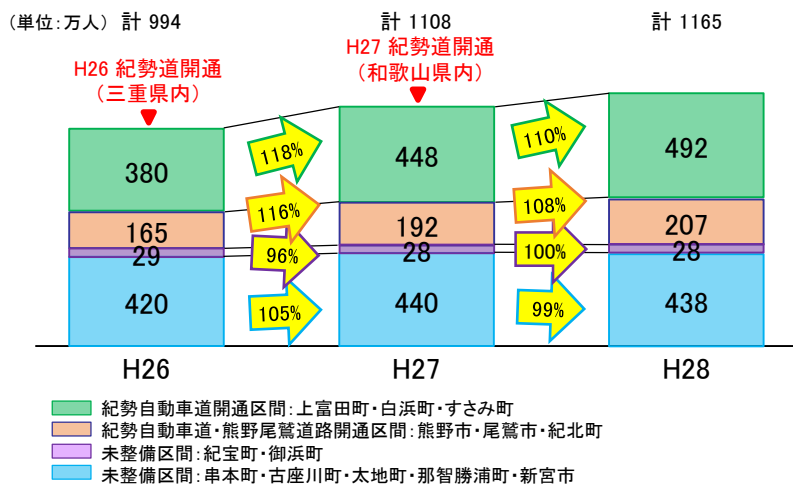


一枚岩(古座川町)



橋杭岩(串本町)

周遊観光ネットワーク図



出典: 和歌山県: 和歌山県観光客動態調査報告書、三重県: 観光レクリエーション入込客数推計

## 事業路線沿線地域の観光客の推移

## 報道関係者へのお知らせとお願い

### ■ 串本太地道路 起工式

開催日時：令和3年12月25日(土) 14時00分～

式典会場：那智勝浦町体育文化会館  
(和歌山県東牟婁郡那智勝浦町天満441-8)

タイムスケジュール(予定)

13:00 受付開始

14:00 開式

共 催：国土交通省近畿地方整備局、和歌山県、那智勝浦町、太地町、古座川町、串本町

### ■ 起工式に関する取材について

取材にあられる報道関係者は、以下の事項に十分留意して頂き、行事の円滑な遂行にご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

#### 【事前登録】

取材を希望される方は、電子メール(kkr-otayori-kinan@mlit.go.jp)の本文に①会社名、②参加者の氏名、③連絡先(電話番号)、④車両ナンバーを記載のうえ送信、もしくは別紙取材申込書をFAXにて12月17日(金)12時までにお申し込み下さい。

#### 【留意事項】

- ・ 当日、記者及びカメラマンの方は、自社の腕章を着用していただきますようお願いいたします。
- ・ 式典進行上の都合により、内容・時間が変更になる可能性がありますので、予めご了承ください。
- ・ 写真・VTR撮影は、所定の場所をお願い致します。所定の場所以外での撮影はご遠慮下さい。 ※撮影場所については、当日ご案内致します。
- ・ 式典の進行に支障を及ぼしますので、式典における出席者への直接的な取材はご遠慮下さいますようよろしくお願い致します。
- ・ 今般の新型コロナウイルスの状況を踏まえ、取材については各社1名(+撮影者1名)とし、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」等の感染症予防対策にご協力をお願いいたします。

#### 【お問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局 紀南河川国道事務所

総務課 たきもと たかもと 瀧本、高本

TEL 0739-22-4564(代表)

# 取材申込書(FAX)

紀南河川国道事務所 総務課 起工式担当 宛

FAX番号:0739-26-3991

貴社名	
(ふりがな) ご担当者氏名	氏 名 所属部署名等
(ふりがな) 同行者氏名	氏 名 所属部署名等
ご連絡先	郵便番号〒 — 住 所: 電話番号: ( ) FAX番号: ( ) E-mail :
駐車券の郵送先 (ご連絡先と同じ場合は 無記入で結構です)	郵便番号〒 — 住 所: 電話番号: ( )
車両ナンバー	(記載例) 和歌山300わ1234

※参加者全員の氏名を記入願います。

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、下記の点についてご留意ください。

1. 人と人との距離の確保(約2m)
2. マスクの着用
3. 会場入室前の手指消毒の実施
4. 発熱等、風邪の症状が見られる場合などは、来場をご遠慮ください
5. 取材及び傍聴の方の身分証明のお願い
6. 取材については各社1名(+撮影者1名)でお願いいたします

※当日までに「駐車証」及び「駐車場案内図」を送付する予定です。

【問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局 紀南河川国道事務所 総務課

担当 瀧本、高本

TEL 0739-22-4564(代表)

※送付状は不要ですので、本紙のみをそのままFAXしてください。【12月17日(金)12時締め切り】